

令和3年度(2021) 水道事業会計決算概要

1. 概況

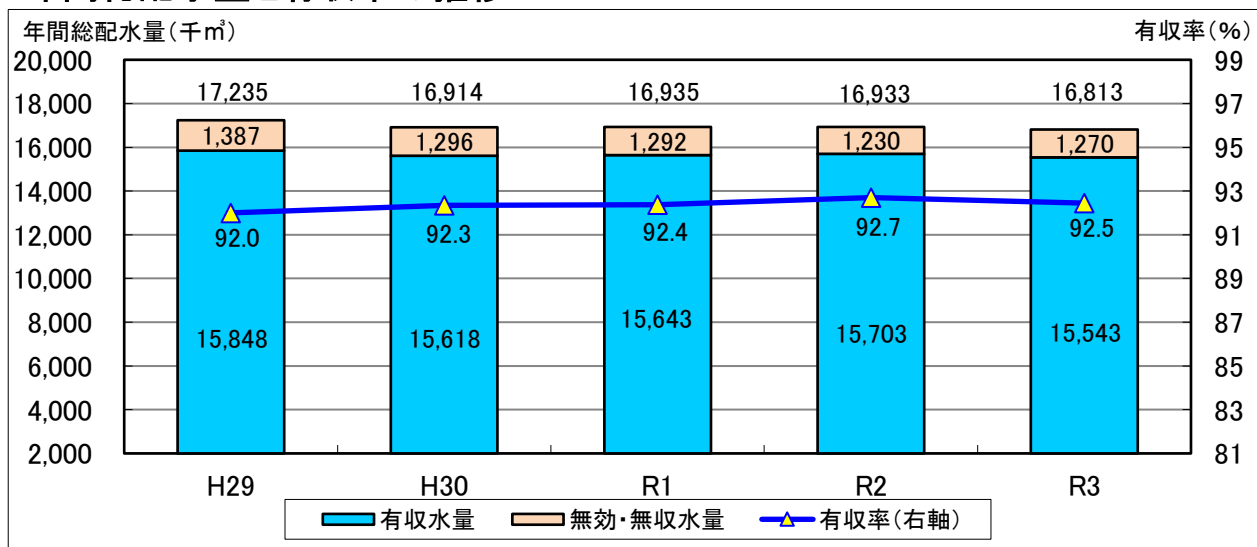
令和3年度は、「安全で安心な水を安定供給し続ける水道」を基本理念とする出雲市水道事業ビジョンに基づき、施設の更新や耐震化等の取組をさらに進めました。

業務面では、給水戸数は前年度より増加しましたが、給水人口は前年度より減少しました。また、年間総配水量、年間総有収水量及び一日平均配水量も前年度より減少しました。

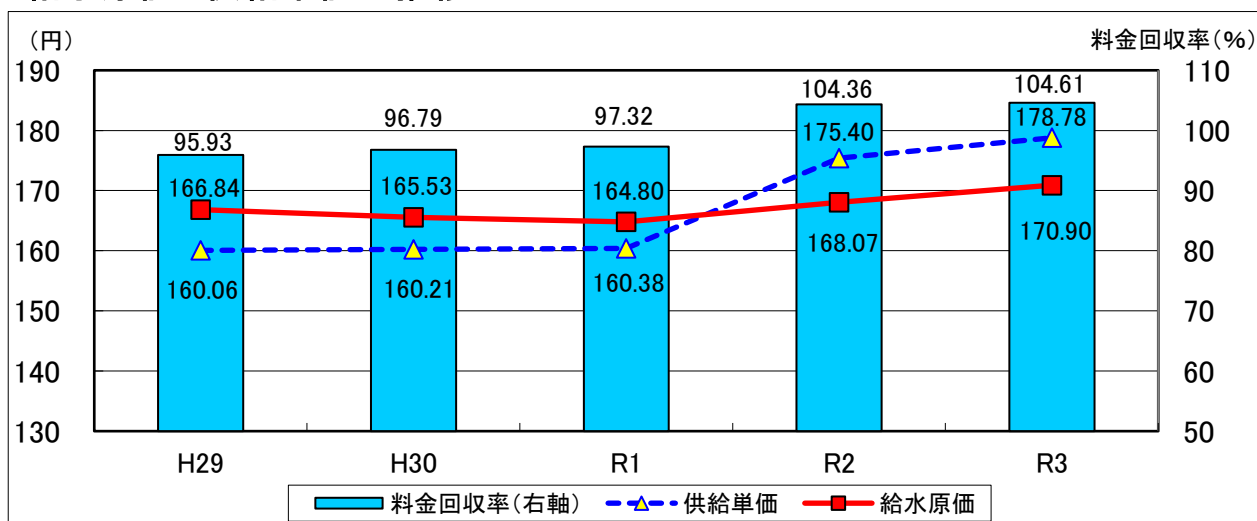
施設面では、老朽化した施設の更新や耐震化を推進し、災害に強い施設の構築を進める一方、安全で安定した水源を確保するため、新規水源(来原系)の開発や出雲・平田地域の水運用に係る連絡施設の整備を進めました。

区分	令和3年度決算	令和2年度決算	増減
給水戸数(戸)	56,992	56,404	588
給水人口(人)	142,605	143,116	△ 511
年間総配水量(m ³)	16,812,724	16,933,328	△ 120,604
年間総有収水量(m ³)	15,543,188	15,703,450	△ 160,262
一日平均配水量(m ³)	46,062	46,393	△ 331

2. 年間総配水量と有収率の推移



3. 給水原価と供給単価の推移



※ 供給単価 = 給水収益 / 年間総有収水量
 給水原価 = (給水費用 - 長期前受金戻入) / 年間総有収水量
 料金回収率 = (供給単価 / 給水原価) × 100

4. 収益的収入及び支出

(単位:千円 税抜)

区 分	令和3年度 決算	令和2年度 決算	令和元年度 決算	令和3年度決算と 令和2年度決算 との差
水道事業収益	3,580,274	3,509,698	3,291,928	70,576
営業収益	3,010,172	2,911,834	2,671,024	98,338
水道料金	2,778,770	2,754,367	2,508,837	24,403
受託工事収益	168,064	82,541	88,734	85,523
原因者負担金ほか	63,338	74,926	73,453	△ 11,588
営業外収益	570,036	597,787	620,862	△ 27,751
加入金	62,950	82,570	94,030	△ 19,620
長期前受金戻入ほか	507,086	515,217	526,832	△ 8,131
特別利益	66	77	42	△ 11
水道事業費用	3,251,521	3,179,168	3,119,571	72,353
営業費用	3,019,207	2,937,072	2,869,491	82,135
受託工事費	183,893	124,137	122,265	59,756
職員給与費	283,916	281,607	307,959	2,309
委託料	388,950	391,938	351,321	△ 2,988
動力費	205,870	190,706	212,358	15,164
薬品費	27,005	27,015	24,303	△ 10
修繕費	157,417	153,215	123,017	4,202
減価償却費	1,556,807	1,529,329	1,518,333	27,478
資産減耗費	54,601	73,041	48,553	△ 18,440
材料費	60	131	18	△ 71
受水費ほか	160,688	165,953	161,364	△ 5,265
営業外費用	230,398	240,767	249,499	△ 10,369
支払利息	173,344	186,058	200,987	△ 12,714
その他営業外費用	57,054	54,709	48,512	2,345
特別損失	1,916	1,329	581	587
営業利益	△ 9,035	△ 25,238	△ 198,467	16,203
純利益	328,753	330,530	172,357	△ 1,777

収入は3,580,274千円、支出は3,251,521千円となり、収入支出差引で328,753千円の純利益となりました。

前年度と比較すると、収入は、受託工事収益や水道料金の増加などにより70,576千円の増額となり、支出は、受託工事費や減価償却費の増加などにより72,353千円の増額となりました。この結果、純利益は前年度より1,777千円の減額となりました。

5. 資本的収入及び支出

(単位:千円 税込)

区 分	令和3年度 決算	令和2年度 決算	令和元年度 決算	令和3年度決算と 令和2年度決算 との差
資本的収入	927,324	885,281	837,272	42,043
企業債	300,000	300,000	300,000	0
国庫支出金	18,780	0	17,629	18,780
工事負担金	162,690	140,877	53,730	21,813
他会計負担金	14,025	6,755	12,282	7,270
他会計繰入金	431,829	437,628	453,631	△ 5,799
固定資産売却代金	0	21	0	△ 21
資本的支出	2,488,479	2,636,655	2,221,955	△ 148,176
建設改良費	1,655,432	1,811,208	1,395,015	△ 155,776
拡張事業	355,526	412,641	69,426	△ 57,115
改良事業	1,276,043	1,344,178	1,325,589	△ 68,135
給水施設費	5,497	6,299	11,709	△ 802
車両購入費	3,046	2,519	3,234	527
機械器具備品購入費	15,320	45,571	28,498	△ 30,251
土地購入費	0	0	1,340	0
建物購入費	0	0	497	0
(建設改良費の内訳)				
工事請負費	1,319,766	1,538,083	1,107,518	△ 218,317
職員給与費	115,915	105,191	99,113	10,724
委託料ほか	195,888	113,545	143,106	82,343
給水施設費ほか	23,863	54,389	45,278	△ 30,526
企業債償還金	833,047	825,447	826,940	7,600
収支不足額	△ 1,561,155	△ 1,751,374	△ 1,384,683	190,219

収入は927,324千円、支出は2,488,479千円となり、収入支出差引で1,561,155千円の収支不足となりました。

前年度と比較すると、収入は、国庫補助金や支障移転補償工事負担金の増加などにより、42,043千円の増額となりました。支出は、翌年度への繰越事業の増加により工事費が減少したことなどにより148,176千円の減額となり、この結果、収支不足額は前年度より190,219千円の減額となりました。

なお、不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金及び建設改良積立金で補填しました。

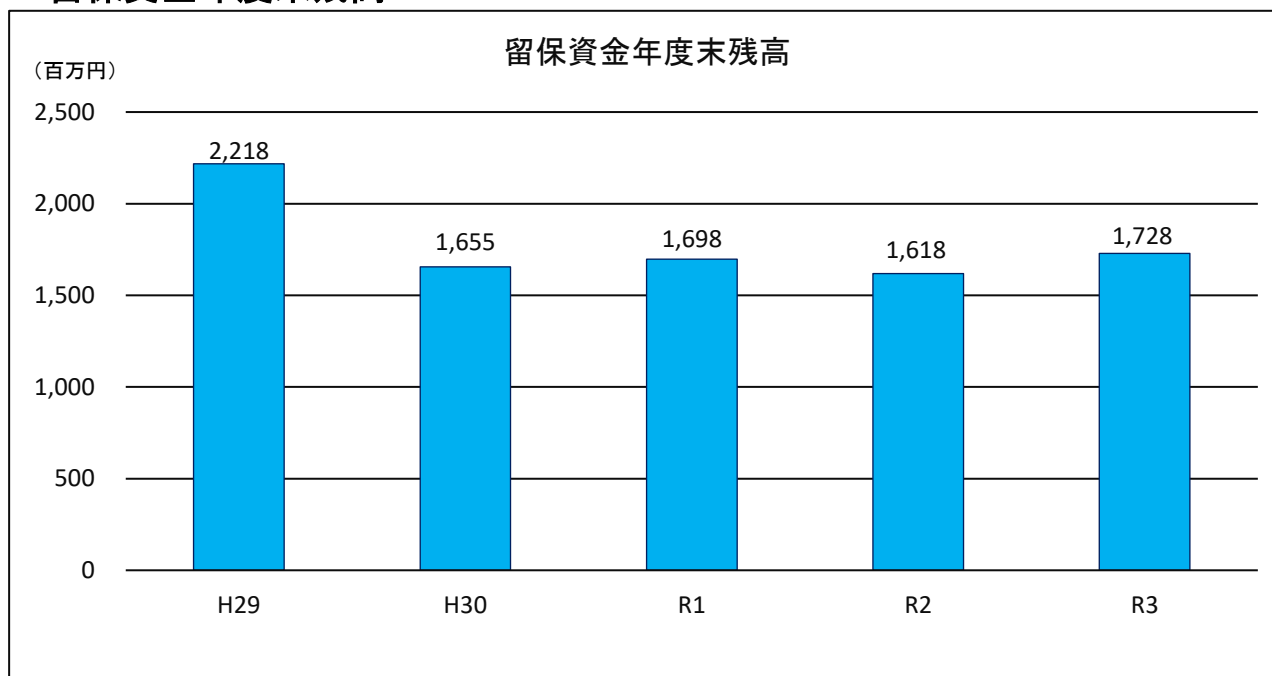
【拡張事業】

主なものとして、「東福町送水管布設工事」「姫原4丁目県立中央病院付近配水管布設工事」など総額355,526千円で実施しました。

【改良事業】

主なものとして、「灘分町灘分第3水源地導水管外布設替工事」「白枝町外願楽寺付近配水管布設替工事」「江田町外出雲ドーム西配水管布設替工事」など総額1,276,043千円で実施しました。

6. 留保資金年度末残高



令和3年度末の留保資金残高は、資本的収支の収支不足額を補てんした結果、1,727,813千円となりました。

7. 経営指標

(単位:%)

項目	算式	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
経常収支比率	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	110.17	110.44	105.54	105.37	105.88
有形固定資産減価償却率	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	43.71	42.34	41.74	40.02	38.91
管路経年化率	$\frac{\text{法定耐用年数を超過した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	31.34	28.97	26.39	24.93	23.36
管路更新率	$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	0.86	0.67	0.63	0.83	0.56

経営の健全性を示す経常収支比率は、受託工事収益及び水道料金の増による収益の増加に比べ、受託工事費及び減価償却費の増による費用の増加が上回ったため、前年度比0.27ポイント減の110.17%となりましたが、健全経営の水準とされる100%を上回っています。

資産の老朽度を示す有形固定資産減価償却率は、前年度比1.37ポイント増の43.71%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比2.37ポイント増の31.34%となり、施設の老朽化が進んでいます。

当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は、前年度比0.19ポイント増の0.86%であり、近年全国的に大規模な災害が頻発する中、漏水等の影響が大きい大口径の基幹管路の更新を優先的に実施しています。